

【告知のご協力と取材のお願い】 高校生と一緒に社会課題を考えるサイエンスカフェ 迷子のセマルハコガメ ～天然記念物なのに外来種なの？～ を実施します

日頃より福岡市科学館へご高配を頂きありがとうございます。

福岡市科学館では、現役の高校生と一緒に生物多様性問題を考えるサイエンスカフェ「迷子のセマルハコガメ～天然記念物なのに外来種なの？～」を実施いたします。

ヤエヤマセマルハコガメは沖縄の石垣島と西表島に住む天然記念物ですが、本来いなかった宮古島で増えてしまい、外来種として宮古島の生態系への影響が心配されています。

この問題を知ったカメが大好きな高校生が宮古島に行き、行き場を失ったセマルハコガメを引き取りました。今回のサイエンスカフェでは、引き取ったカメを飼育し研究している福岡第一高校・第一薬科大付属高校の水中生物研究会の生徒さんと顧問の先生を講師に招き、この課題について考えます。



画像提供：福岡第一高等学校・第一薬科大学付属高等学校

【ヤエヤマセマルハコガメ】*Cuora flavomarginata evelynae* カメ目イシガメ科
環境省カテゴリ：絶滅危惧Ⅱ類（VU）
1972年 国の天然記念物に指定



画像提供：福岡第一高等学校・第一薬科大学付属高等学校

開催日時

4月14日（日） 13:30～15:30

申込受付

ホームページより事前申込制です（先着順）

〔申込受付期間〕 2024年3月20日（水・祝）12:00～4月7日（日）18:00

場所

福岡市科学館4階交流室にて対面で実施（オンライン参加あり）

定員

24名（オンライン参加300名）

募集対象

小学校4年生以上（※対面参加の場合、小学生は要保護者同伴）
環境問題や外来種問題に興味のある方、自然・生き物・カメ好きな方、
ヤエヤマセマルハコガメ問題に興味のある方

参加料

無料

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館
担当：坂部（サイエンスコミュニケーター）、高山（事業推進）
電話：(092) 731-2525（代表） FAX：(092) 731-2530
E-Mail：pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp
HP：<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>



詳細はこちら